

なごや市会だより

広報

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和4年(2022年)12月 第183号

9月定例会特集号

9月定例会は、9月9日から10月12日までの34日間にわたって開かれ、新型コロナウイルス感染症への対応などに関する補正予算や、条例案、令和3年度決算認定案など市長提出案件50件、議員提出議案10件についての審議などを行いました。

名古屋市会



名古屋市ウェブサイト(市会情報)▶

9月定例会の日程(概要)

開会	9/9 本会議	9/14~16 本会議	9/20~27 常任委員会	9/28 本会議	9/30~10/7 常任委員会	10/12 本会議	閉会
	市長提出案件について 市長より提案説明	個人質問 (→詳細は、2・3面)	市長提出案件について 審査	市長提出案件などについて 議決(→詳細は、1・4面) 市長提出案件(追加)について 市長より提案説明、審査後議決 (→詳細は、1・4面) 決算認定案について市長より提案説明	決算認定案について 審査	決算認定案などについて 議決 (→詳細は、1・4面)	

新型コロナウイルス感染症への対応などに関する補正予算を可決

■新型コロナウイルス感染症への対応などに関する補正予算6件については、いずれも全会一致により原案どおり可決または承認しました。主な内容は次のとおりです。(1万円未満は四捨五入しています。)

新型コロナウイルス感染症への対応

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給…146億8,000万円 電力・ガス・食料品等の価格高騰による家計への影響が特に大きい住民税非課税世帯等を対象に、1世帯当たり5万円を支給	新型コロナウイルス感染症対策自宅療養者等への医療提供事業…119億4,425万円 自宅療養者数の増加による増額
新型コロナウイルスワクチン接種事業…80億3,440万円 2回目の接種を終えた全ての市民を対象に、オミクロン株対応ワクチンの接種を実施	新型コロナウイルス感染症対策自宅療養者等配食サービス事業…54億7,158万円 自宅療養者数等の増加による増額
介護サービス提供体制の確保…12億3,066万円 補助事業所数の増加による増額	新型コロナウイルス感染症対策高齢者等インフルエンザ予防接種費用の助成…6億4,130万円 新型コロナウイルス感染症と同時流行が懸念されているインフルエンザについて、定期予防接種の対象者となっている65歳以上の高齢者等の自己負担1,500円を助成
介護施設等のゾーニング環境等整備補助…1億8,367万円 介護施設等におけるゾーニング環境等整備の対象について、床面積の拡大などの感染症下における家族面会を可能とするための整備まで拡大されたことに伴う補正	タクシー事業者への運行支援…1億2,400万円 名古屋市内に事業所を有するタクシー事業者を対象に、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響で増加している空車での運行経費の支援として、1台当たり24,000円を補助
救急隊増隊に伴う救急活動用資器材の購入等…2,364万円 ひっ迫する救急需要に対応するため、昼間時間帯の救急隊を増隊するために必要な資器材の購入等	救急患者受入に係る医療機関調整用スマートフォンの購入…800万円 ひっ迫する救急需要に対応するため、医療機関への受入要請を効率的に行うためのスマートフォンを購入

その他

瑞穂運動場西駅エレベーター整備費負担金…550万円 アジア・アジアパラ競技大会に向けた瑞穂運動場西駅のエレベーター整備に対する負担金	厚生院附属病院の名古屋市立大学医学部附属病院化に向けたMRI装置の設置…4億9,900万円 令和5年4月に厚生院附属病院を名古屋市立大学に移管するに当たり、先駆的な高齢者医療の提供などのため、MRIを導入	●市税還付金及び還付加算金…10億5,000万円 ●名古屋ガイドウェイバス株式会社への燃油価格高騰対策支援…730万円 ●名古屋臨海高速鉄道株式会社への燃油価格高騰対策支援…4,200万円 ●過年度損益修正損(水道事業)…2,000万円 ●瑞穂運動場西駅エレベーターの整備(高速度鉄道事業)…550万円 ●補正予算に関する専決処分: 市議会議員南区選挙区補欠選挙の執行…4,798万円
---	---	--

令和3年度決算認定案について「認定」または「原案どおり可決及び認定」

■「令和3年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について」など各会計決算認定案18件については、全会一致または賛成多数により、いずれも「認定」または「原案どおり可決及び認定」しました。

一般会計の決算状況

- 歳入決算額は1兆4,067億円余、歳出決算額は1兆3,893億円余でした。
- 前年度に比べ、歳入は1,141億円余減少し、歳出は1,144億円余減少しました。
- 翌年度繰越財源70億円余を差し引いた実質収支は103億円余の黒字でした。

▶「令和3年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について」は、採決に先立ち、共産から反対討論(理由:福祉や健康に対する施策を後退させる一方で、金持ち減税を漫然と続けたこと。不要不急の大型公共事業を進めたこと。)が行われました。

☞ 提出案件の賛否、決算認定案の委員会審査については、4面をご覧ください。

会派の略称説明

自民 自由民主党名古屋市議員団
共産 日本共産党名古屋市議員団

民主 名古屋民主市会議員団
未来 名古屋未来

減税 減税日本ナゴヤ
ラナ ラ・ストラーダ ナゴヤ

公明 公明党名古屋市議員団